

《学校だより》 ～「朝食・家庭学習・読書」の習慣を育てましょう～



さくら

桜小HP

令和5年度
10月31日
第8号
小樽市立桜小学校



《重点教育目標》 おだやかさを土台とした、ひとりだちする子の育成～自律の力を育む～

幸せになる種を育てよう！

学校長 水 口 正 紀

秋も深まり、朝夕の冷え込みが一段と厳しくなりました。いつもながら元気に登校してくる子どもたちですが、少し背を丸め足早に玄関に駆け込んでくる姿をみて、もう冬がそこまで来ていることを実感します。自然とは正直で確実に四季の変化を伝えていきます。

10月14日（土）の学習発表会には、多くのご観覧をいただきありがとうございました。4年ぶりの通常開催となった学習発表会は、いかがでしたでしょうか？

とっても可愛いらしかった1年生、2年生は元気いっぱいの歌声を体育館中に響き渡らせました。初めてのリコーダーと器楽演奏にも挑戦した3年生、4年生は高学年らしく自分たちでSDGSについて調べ発表しました。5年生の器楽演奏「残酷な天使のテーゼ」は迫力満点でアンコールもかかりました。最終学年の6年生は、劇「友情のモニュメント」の素晴らしい演技で友情の大切さを教えてくれました。どの学年も、子どもたちの個性が光る素晴らしい出来だったと思います。担任の思いが、子どもたちの演奏や演技を通して伝わってきました。そして、どの子の顔にもやりきった笑顔が広がっていました。

保護者の皆様には、衣装などの用意や子どもたちへの励ましの声かけなど、ご協力をいただきありがとうございました。

さて、10月24日（火）に小樽市PTA連合会と小樽市教育委員会の共催で教育講演会が行われました。「子どもの自己肯定感を高める～子どもへの向き合い方を少し見直してみませんか～」と題し、北海道教育大学の中村邦彦先生の講演をお聞きしました。大変興味深い内容でしたので、少し紹介させていただきます。

自己肯定感とは～ありのままの自分が好きでいられる自分

※他人と比べることなく、自分をかけがえのない存在として肯定する。誰かに好意的に受けとめられることで生まれ、前に進むための原動力となる重要な感覚。

自己肯定感は、将来、自分（子どもたち）が幸せになるための『種』。子どもへの向き合い方を少し変えるだけで、子どもたちの自己肯定感を高めることができる。

では、その方法とは・・・。

◆できないことを叱るのではなく、できることを褒める。

◆褒め方を考える。

・優しさ 努力 我慢強さ等、継続的な子どもの特性を褒めることが大切。

◆子どもを「心の中」で抱きしめる～思春期の子どもたちへの対応～

・あなたが幸せなら、それでいいんだよ。やりたいことがみつかったね。

◆反抗期の子どもとのつきあい方を考える。

・話を最後まで聞く。子どもの考えを否定しない。子どもに選択させる。

・心の中に、子ども翻訳機をもち、行動の裏に隠れた秘密（真意）を読み取る。

『子どもへの向き合い方を少し見直してみませんか？』副題にある言葉は、中村先生の願いでもあります。私たち大人の役目は、子どもたちが将来幸せになるための『種』を育てて大きくしてあげることなんです。

やれることから少しずつ、学校でもご家庭でもはじめてみませんか？



楽しかった動物園

2日(月)に仲良し学級の児童が、近隣の小学校の特別支援学級の児童と一緒に交流学习を実施しました。行き先は、「札幌市円山動物園」です。お友達と触れあい、今話題のゾウの親子のほかキリンやペンギンなど夢中になって見学していました。



みんな輝いていた学習発表会

14日(土)小学校の大きな行事の一つでもある学習発表会を実施しました。今年度の学習発表会は、数年ぶりに全学年ステージで行い、観客の制限なく行なうことができました。児童公開では、ほかの学年の演技を実際に見て、たくさんの刺激をもらいました。「最後まで団結しステージをかがやかせる桜小魂」というテーマのもとご覧になった皆様に感動を伝えることができたのではないのでしょうか。子どもたちの活躍の場面は、桜小学校ホームページにも掲載しております。学校だよりのQRコードから入ることができます。ご覧になってください。



1年生「できるようになったよ」



2年生「朗読劇スイミー」



3年生「POWER OF SMILE☆元気モリモリ3年生」



4年生「サディゴ」



5年生「Harmony5」



6年生「友情のモニュメント」

自分の命を守る

27日(金)に避難訓練を実施しました。今回は、冬に地震が起きた時を想定した訓練です。地震が起きたときに机の下に入って身を守り、揺れが収まってから建物の外に避難します。雪が降っている時に寒さにも対応できるよう上着を着て、雪道でも歩くことができるよう外靴を持って避難しました。グラウンドで靴を履き替え二次避難に備えました。

災害はいつ何時起こるか分かりません。実際に起こったときに、冷静に対処することが必要です。これからも自分の身を守ることができるよう訓練をしていきます。



大変盛り上がったPTAハロウィンパーティー

27日(金)にPTAハロウィンパーティーを実施しました。200人を超える参加者が、思い思いの衣装に変装して参加。PTA活動は、子どもたちのために活動しております。これからもご家庭の協力が必要となりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

